

各部会における御意見について

| | |
|-----|---|
| 御意見 | <p>【肺がん部会】</p> <p>・ X線検査判定区分 1 C は、「異常所見を認めるが精査を必要としない」であるが、市町村への報告様式の半年後に再診、もしくは 1 年後に再診というチェック欄のチェックを勘違いして要精検にしているという問題もある。文書やコメントを付けて返す対応をしているなど、市町村によってやり方も違うので、県で調査をして報告様式を統一するなど、ここはきっちり改善してほしい。</p> |
| 回 答 | <p>一次検診の結果報告様式が市町村ごとに統一されていないことは、県としても課題と感じております。</p> <p>今後、検診医療機関から各市町村への結果報告のやり方等を確認しながら、県で報告様式を示した上で市町村と調整し、将来的には県内で一次検診の結果報告様式が統一できるよう改善していきたいと考えております。</p> |

| | |
|-----|---|
| 御意見 | <p>【子宮がん部会】</p> <p>・ 市町村によってはがん検診が広報で周知され、さらに受診者数に上限があるため、受診したくてもできない方もいるようである。そのような状況がどれほどあるのか、各市町村のがん検診の取り組み方法についての調査を県にはご検討いただきたい。</p> <p>・ がん検診の周知方法としては広報よりも個別勧奨の方が受診者は増えると思われる。各市町村によって温度差はあるとは思いますが、県からも指導いただけたらありがたい。</p> |
| 回 答 | <p>チェックリストの質問項目の中に「対象者への個別の受診勧奨の実施」について項目があり、C 評価以下の市町村には、この項目も含め、改善していただくよう指導を行っています。</p> <p>また、今年度は各市町村担当者に対し、がん検診の実態調査等を予定しており、その際に、「受診者数に上限をもうけているか」などのがん検診の取り組み状況についてや、個別の受診勧奨の実施についてなど、各市町村における検診状況を詳細に把握し、改善すべき点についても確認していく予定です。</p> |